



Reclining
Concert

リクライニング・コンサート 第100回
10周年記念 スペシャル・ガラ「未来を奏でる」

2014.1.19(sun)14:00 / 17:00

全席指定: 3,000 円 (スパークリングワイン1グラス付) Lコード:37461

ホール開館以来、世界初のリクライニング・シートで聴く1時間コンサートとして大好評を博してきた「リクライニング・コンサート」。第100回目となる今回は、これまで出演して下さった中から選ばれたアーティストによる、スペシャル・ガラをお届けします。第100回にふさわしく、平和を祈る気持ちをこめて選曲された美しい楽曲の数々を、素晴らしいアーティスト達の演奏でお楽しみください。10周年メモリアルイヤーを締めくくるにふさわしい、贅沢なプログラムです。
*この公演は、I列～Q列のみリクライニング席となります。(チケット料金は変わりません)

大萩康司(ギター) 長谷川陽子(チェロ) 林美智子(メゾソプラノ)
平野公崇(サクソフォン) 三船優子(ピアノ) 他

【プログラム(予定)】

フランツ・シューベルト:アヴェ・マリア

フレデリック・ショパン:夜想曲 第20番 嬰ハ短調 遺作

武満徹:小さな空、翼

ジョン・ダウランド:ラクリメ

パブロ・カザルス:鳥の歌

ヨハン・セバスティアン・バッハ:主よ、人の望みの喜びよ 他

協賛:リードオフジャパン株式会社

●Hakuj Hall チケットセンター

電話:03-5478-8700 (10:00～18:00 火～土/祝日・休館日を除く)

◆大萩康司(ギター)◆Yasuji Ohagi (guitar)



1978年宮崎県生まれ。8歳よりギターを始め、萩原博、中野義久(フォレストヒル・ミュージックアカデミー)、福田進一に師事。パリのエコールノルマル、パリ国立高等音楽院(コンセルヴァトワール)で学ぶ。'98年ハバナ国際ギター・コンクールにて第2位及び審査員特別賞(レオ・ブローウェル賞)を受賞。2000年9月「11月のある日」でCDデビュー。'01年イタリアのシエナで開かれるキジアーナ音楽院でオスカー・ギリアに師事。4年連続最優秀ディプロムを取得。'03年2月アメリカのワシントン・ケネディ・センターでの初公演は、インターネットにより全世界に同時配信された。'04年第6回ホテルオークラ音楽賞受賞。'05年キューバの音楽見本市「CUBADISCO2005」にクラシック・ギタリストとしては邦人で初めて招聘され、キューバ国立交響楽団、セナイダ・ロメウ指揮でアランフェス協奏曲を演奏し、大成功を収めた。'06年5月にはコロンビアのボゴタで開催された「コンペンサール・ギターフェスティバル」に招聘され、'07年4月には韓国・ソウル公演を行い地元のファンを熱狂させるなど、国際的な活動を展開。'08年「第18回 出光音楽賞」受賞、'09年アルゼンチン作曲家の作品を集めたCD「風の道」を発売これまでに10枚のCD、2枚のDVDをリリースしている。またデビュー10周年になる'10年5月には初のベスト・アルバム「フェリシタシオン！」をリリース。9月にキューバ、10月上海、カナダ、12月に台湾での公演も成功させている。

◆長谷川陽子(チェロ)◆ Yoko Hasegawa, violoncello

1987年音楽之友社主催「フレッシュ・アーティスト・シリーズ」にてリサイタル・デビュー。'88年小林研一郎指揮、日本フィルとの共演で協奏曲デビューした。その後、フィンランドのシベリウス・アカデミーに留学し、'92年首席で卒業後帰国。これまで、国内外の主要オーケストラと共演を重ね、S.オラモ/NHK響、Z.マーカル指揮/プラハ響等にソリストとして迎えられている。全国各地でのリサイタルのほか、「金子みすゞ 詩の世界」「セロ弾きのゴーシュ」等、朗読との共演など、企画コンサートへの出演も数多く、その活動は多岐にわたる。また、TV・ラジオの出演も多く、最近ではNHK大河ドラマ「平清盛」の番組最後に紹介している「清盛紀行」の音楽を2012年4~6月まで担当。話題を呼んだ。録音はビクターエンタテインメントより20枚以上のCDをリリースしている。'12年にリリースした、これまでの録音から本人が厳選したベスト盤「チェリッシモ」(2枚組)、また、デビュー25周年を記念しリリースした「シヤコンヌ」は好評を博している。霧島国際音楽祭賞、ロストロポーヴィチ国際チェロ・コンクール特別賞、新日鉄フレッシュ・アーティスト賞、第9回齋藤秀雄メモリアル基金賞等、受賞多数。後進の指導にもあたり、現在、桐朋学園大学音楽学部非常勤講師を務めている。ホームページ <http://yoko-hasegawa.com/>



◆林美智子(メゾソプラノ)◆ Michiko Hayashi, mezzo soprano



東京音楽大学卒業。桐朋学園大学研究科を経て新国立劇場オペラ研修所第1期修了後、文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。その存在は早くから注目を集め、2002年二期会『フィガロの結婚』ケルビーノで絶賛を博し、同役は'06年の再演、及び'07年新国立劇場公演でも演じて当り役としての評価を不動のものとする。他にも、'03年、'08年に演じた『ばらの騎士』オクタヴィアン、'06年二期会『皇帝テイトの慈悲』セストでの華麗な演唱は話題を呼び、世界の歌劇場を席卷するG.クレイマー、P.コンヴィチューネなどの名演出家たちより国際的評価を得る。'09年には佐渡裕指揮『カルメン』で新たなカルメン像を創り成功を収め、その模様はNHKでも放映された。また最近では芸術祭大賞を受賞した二期会創立60周年記念公演『メデア』クレオサ、同公演『こうもり』オルロフスキーで喝采を浴びている。メディアにも数多く登場しており、「NHKニューイヤーオペラコンサート」には'05年より連続して出演。CDは《赤と黒》《地球はマルイゼ〜武満徹:SONGS》に続き、'12年には世紀末から20世紀初期に至るパリのエスプリを集めた《ベル・エクサントリック〜林美智子ベル・エポック歌曲集》をリリース。'13年7月には佐渡裕指揮兵庫県立芸術文化センター『セビリヤの理髪師』ロジーナ、そして10月には王子ホールにて、フランス・オペラのヒロインをテーマとしたリサイタル《Player Vol.5》を開催。'03年「国際ミトロポーロス声楽コンクール2003」最高位入賞。第5回ホテルオークラ音楽賞受賞。二期会会員 <http://www.michikohayashi.com/>

◆平野公崇(サクソフォン)◆ Masataka Hirano, saxophone

東京藝術大学在学中、第7回日本管打楽器コンクールで第1位。卒業後パリ国立高等音楽院に入学、サクソフォン科、室内楽科、即興演奏科を最優秀の成績で卒業。同音楽院在学中にJ=M ロンデックス国際コンクールを制して日本人サクソフォニスト初の国際コンクール優勝者となる。日本では2000年、現代作品と即興のみで構成された異色のアルバム「ミレニアム」で鮮烈なデビューを果たす。読響、新日フィル、大フィル、札幌、広響等オーケストラとの共演多数。日本テレビ「深夜の音楽会」、テレビ朝日「題名の無い音楽会」、NHKクラシック倶楽部、名曲アルバム、大和証券CM、DVD「英詩紀行」等への出演や楽曲提供等多数。また'12年、高倉健主演映画「あなたへ」の劇中音楽に参加。日本管打楽器コンクール、大阪国際室内楽コンクール、全日本吹奏楽コンクール等の審査員を務める。洗足学園において日本初の即興演奏の授業を始め、現在は東京藝術大学でも同授業が開設されている。東京藝術大学、エリザベト音楽大学、東邦音楽大学、洗足学園音楽大学非常勤講師。フランスのギャップ国際大学およびアカデミー・ハバナエラ講師。



◆三松優子(ピアノ)◆ Yuko Mifune, piano



1988年第57回日本音楽コンクール第1位。桐朋学園大学首席卒業後、文化庁派遣研修員としてジュリアード音楽院に留学。'91年にロス・アンジェルスにてアメリカデビューを果たす。同年フリーナ・アワーバック国際ピアノコンクールで優勝。翌年帰国し、本格的に日本での演奏活動を再開、リサイタルはもとより、国内外の主要オーケストラとも共演を重ねる。2001年、韓国・ソウル国際音楽祭に出演、'07年夏にはニュージーランド・ツアーを行い、'11年1月にはシンガポールにてリサイタルを行なう。これまでに、「ラブソディー・イン・ブルー」「ウイングド」「バーバー:ピアノ作品集」など5枚のCDをリリース。'12年8月には「Sul America 南米ピアノ作品集」を発売。また、'11年4月には自ら監修・演奏を収録した初のピアノ教則本を成美堂出版より発売。NHK-BS2「週刊ブックレビュー」の司会を6年間に亘り務めるなど多方面で活躍。シャープで切れのあるタッチ、繊細な美しい音色とダイナミックな演奏でつねに聴衆を虜にし、古典から現代音楽に至るそのレパートリーの幅広さにも定評がある。

<http://www.yukomifune.com>